

令和5年度 音楽 1年 評価計画

ユニット	ユニット名(題材名)	取り扱う指導事項	評価の観点	ユニット(題材)の評価規準
A	無理のない自然な声の出し方で歌おう	表現・歌唱	イ-(イ) ウ-(ア)	知識・技能 声の音色や響き、音域と声の出し方との関わりについて理解している。 音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 歌唱表現に関わる知識(声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり)や技能(音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
リコーダーA	タンギングや左手の運指を身に付けよう	表現・器楽	イ-(イ) ウ-(ア)	知識・技能 リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングや左手の運指などの技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 器楽表現に関わる知識(リコーダーの音色と奏法との関わり、曲想と音楽の構造との関わり)や技能(タンギングや左手の運指など)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
B	日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう	表現・創作	イ-(ア) ウ	知識・技能 言葉の抑揚やリズムによる音のつながり方の特徴を理解している。 歌詞の言葉の抑揚に基づいて音を選択する技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 創作表現に関わる知識(言葉の抑揚やリズムによる音のつながり方の特徴)や技能(歌詞の言葉の抑揚に基づいて音を選択する技能)を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
C	弦楽器の豊かな表現を鑑賞しよう	鑑賞	イ-(ア)	知識・技能 曲想とトルネッロ形式やソネットとの関わりについて理解している。
			ア-(ア)	思考力・判断力・表現力 鑑賞に関わる知識(曲想とトルネッロ形式やソネットとの関わり)を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
				主体的に学習に取り組む態度 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
D	曲の形式を生かして歌おう	表現・歌唱	イ-(ア) ウ-(ア)	知識・技能 曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。 音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音などを身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 歌唱表現に関わる知識(曲想と形式や歌詞との関わり)や技能(音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
E	構成や全体のまとまりを考えながら音楽をつくろう	表現・創作	イ-(イ) ウ	知識・技能 言葉のリズムの反復や重なり方などの特徴を理解している。 テーマに沿って言葉のリズムを感じ取りながら擬音語・擬声語などを選択する技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 創作表現に関わる知識(言葉のリズムの反復や重なり方などの特徴)や技能(テーマに沿って言葉のリズムを感じ取りながら擬音語・擬声語などを選択する技能)を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
F	歌曲の形式の違いを鑑賞しよう	鑑賞	イ-(イ)	知識・技能 歌曲の形式の相違や特徴と歴史的背景との関わりについて理解している。
			ア-(イ)	思考力・判断力・表現力 鑑賞に関わる知識(歌曲の形式の相違や特徴と歴史的背景との関わり)を得たり生かしたりしながら、作曲当時の歌曲の意味や形式の違いについて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
				主体的に学習に取り組む態度 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
リコーダーB	右手の運指や低い音を表現する奏法を身に付けよう	表現・器楽	イ-(イ) ウ-(イ)	知識・技能 アルト・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりを理解している。 創意工夫を生かし、他の声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 器楽表現に関わる知識(アルト・リコーダーの音色や響きと奏法との関わり)や技能(他の声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
G	音楽のまとまりを生かして合わせて歌おう	表現・歌唱	イ-(ア) ウ-(イ)	知識・技能 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 歌唱表現に関わる知識(曲想と音楽の構造との関わり)や技能(全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
H	箏曲や尺八曲の多様な表現を鑑賞しよう	鑑賞	イ-(ウ)	知識・技能 箏や尺八の音色や用いる音階の響き、音楽の構造などの特徴とその多様性について理解している。
			ア-(ウ)	思考力・判断力・表現力 鑑賞に関わる知識(箏や尺八の音色や用いる音階の響き、音楽の構造などの特徴とその多様性)を得たり生かしたりしながら、箏曲と尺八曲との共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
				主体的に学習に取り組む態度 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
箏A	箏の基本的な奏法を身に付けよう	表現・器楽	イ-(イ) ウ-(ア)	知識・技能 箏の音色と奏法との関わりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や縦譜の読み方などの技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 器楽表現に関わる知識(箏の音色と奏法との関わり)や技能(右手の使い方や縦譜の読み方など)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
I	民謡の特徴を捉えてふさわしい声で歌おう	表現・歌唱	イ-(イ) ウ-(イ)	知識・技能 声の音色や民謡の表現に応じた発声との関わりについて理解している。 囃しことばや作業の動作に応じた拍節の取り方や、音頭一同形式で合わせて歌う技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 歌唱表現に関わる知識(声の音色や民謡の表現に応じた発声との関わり)や技能(囃しことばや作業の動作に応じた拍節の取り方や、音頭一同形式で合わせて歌う技能)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
J	わが国やアジア地域の多様で豊かな声による表現を鑑賞しよう	鑑賞	イ-(ウ)	知識・技能 我が国やアジア地域の声による表現の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。
			ア-(イ)	思考力・判断力・表現力 鑑賞に関わる知識(我が国やアジア地域の歌唱表現の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性)を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、我が国やアジア地域の声による表現のよさや美しさを味わって聴いている。
				主体的に学習に取り組む態度 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、我が国やアジア地域の声による表現のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
篠笛	篠笛の基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう	表現・器楽	イ-(イ) ウ-(ア)	知識・技能 篠笛の音色と奏法との関わりを理解している。 創意工夫を生かした表現で演奏するためのかまえ方や音の出し方、運指などの技能を身に付けている。
			ア	思考力・判断力・表現力 器楽表現に関わる知識(篠笛の音色と奏法との関わり)や技能(かまえ方や音の出し方、運指など)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。